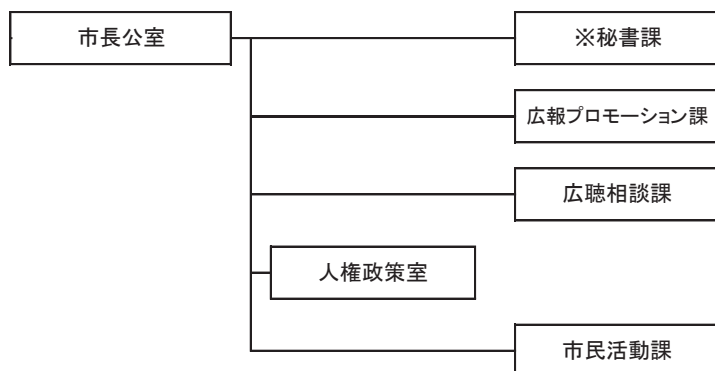


市長公室 所管事務の概要

**秘書課**

- (1) 市長及び副市長の秘書に関すること。
- (2) 市長及び副市長の指示事項の連絡調整に関すること。
- (3) 市長会等に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。

広報プロモーション課

- (1) 広報活動に関すること。
- (2) 報道機関との連絡に関すること。
- (3) シティプロモーションの推進に係る企画、立案及び調整に関すること。

広聴相談課

- (1) 行政相談、法律相談その他の市民相談に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (2) 広聴活動に関すること。
- (3) 行政相談委員に関すること。

人権政策室

- (1) 人権・同和施策に係る総合調整に関すること。
- (2) 非核平和事業に関すること。
- (3) 人権尊重のまちづくり審議会、男女共同参画推進審議会及びいじめ問題再調査委員会に関すること。
- (4) 人権擁護委員に関すること。
- (5) 男女共同参画施策の企画及び調整に関すること。

市民活動課

- (1) 住民自治の振興に関すること。
- (2) 市民間の共助意識の啓発に関すること。
- (3) 市民活動の支援及び地域住民団体の活動の支援の総括に関すること。
- (4) 市民憲章に関すること。
- (5) 特定非営利活動法人の設立の認証等に関すること。
- (6) サプリ村野 NPO センターに関すること。
- (7) 市民参加及び市民との協働の推進に係る調査研究、企画、立案及び調整に関すること。
- (8) NPO 活動応援基金支援審査会に関すること。

令和3年度主要施策の成果と課題

【広報プロモーション課】

1. 全庁的な情報発信力強化・効果的な広報の実践について

市ホームページのリニューアルを行い、危機管理ポータルサイト・シティプロモーションサイトを新設し、情報発信の強化を図ったほか、検索機能の強化や「やさしい日本語」への変換機能の追加など、誰でも見やすく、探しやすいサイトに一新した。また、市公式 LINE については、日々の新型コロナウイルス感染症の情報を継続的に届けるとともに、様々なジャンルの情報を受信者の希望に応じて配信できるよう機能拡充を行った。

さらに、全庁的な情報発信力の強化を戦略的に推進するため、庁内委員会として「情報発信施策推進委員会」を新たに設置し、必要な情報が市民に的確に伝わるためのルールづくりや全庁一丸となった市政アピールの実現に向けた体制を整えた。

2. シティプロモーションの推進について

新型コロナウイルス感染症関連支援として、市 PR 大使や市民等が参加する応援メッセージ動画の作成・公開をはじめ、地元企業等と連携したコロナ基金寄附付き商品 6 件の販売や、テイクアウトグルメをテーマとした「ひらかたプロデューサーズ」のオンラインミーティングなど、新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのシティプロモーションを行った。

また、他部署との連携をはかり、新型コロナウイルス感染症対策の啓発やシェアサイクル PiPPA 普及促進動画を作成・公開した。その他、市職員らが市テーマソング「この街が好き」を歌唱する動画の作成・配信により地域愛の醸成に努めた。市 PR 大使については、広報紙企画、「ひらかたプロデューサーズ」ミーティングへの参加など積極的に活動していただいた。

3. 広報紙面の充実について

新型コロナワクチンの最新情報を最優先にしたページ構成を行った。また、市 PR 大使の辰巳琢郎さんが総合文化芸術センターを巡る開館直前特集や友好都市である沖縄県名護市との紙面交換企画など、読み応えのある特集を掲載した。裏表紙に毎月掲載している「クイズ de 広報」は、景品に市内事業者の魅力的な商品を採用することで過去最高の 1,000 件を超える応募があり、多数の読者から感想を得た。

また、広報紙に掲載された情報を多くの人に広く伝えるため、10 か国語に翻訳でき読み上げにも対応する多言語アプリも継続して配信した。

4. ふるさと寄附金の推進について

財源確保策として実施しているふるさと寄附金については、専用ポータルサイト「ふるさとチョイス」や「さとふる」を利用し、寄附金の募集や返礼品の提供に関して「ふるさと納税に係る指定制度」に基づく適切な運用を行った。

令和3年度においては、市内返礼品取扱事業者の新規登録を 18 社増やし、スーツの仕立てなど多彩な品目が追加された。また、返礼品においては、市 PR 大使パナソニックパンスーズと連携した体験型返礼品「パンスーズアタック体験」など特色ある返礼品の企画や、市内産のさつまいもを使用した「枚方産さつまいもたい焼き」や摂南大学とのコラボレーションで誕生した市内産のすももを使用した「すももちゃんサイダー」を組み入れるなどにより、寄附の増額に努めた。

【広聴相談課】

1. 市民相談について

相談担当職員による「生活相談」では、相続に関する相談が 1,314 件、以下離婚 442 件、不動産 415 件、家庭問題 333 件、近隣問題 332 件、金銭貸借（個人）330 件で、この 6 つの相談で全体の 60.3%を占めている。

専門相談員による「専門相談」のうち、法律相談が 1,181 件で 79.2%を占めている。法律相談以外の相談が 311 件で、交通事故相談 106 件、登記相談 74 件、成年後見相談 58 件、遺言書・内容証明作成相談 50 件であった。

新型コロナウイルス感染症対策として、従前「生活相談」のみ対応していた電話での相談を「専門相談」でも開始し、事前予約制とすることで、感染拡大の防止および市民の利便性向上につながった。また、「生活相談」および交通事故相談において、試行的にインターネット予約とオンライン相談を実施した。

令和3年度の総件数は、令和2年度と比較すると 11 件増の 6,740 件であった。

2. 市民の声事業について

市民からの意見や要望等を受け付ける「市長への提言」については、関係部署や関係機関に速やかに連絡し、回答等の調整を行っている。

「市長への提言」として対応した件数は 460 件で、提言の趣旨とそれに対する市の考え方を要約し、個人が特定できないよう処理を行ったうえで、市ホームページ等で公表を行った。この内、新型コロナウイルス感染症に関連する提言は 231 件であり、市民の関心が高い案件であることから、市長とひとり親家庭との意見交換を実施するなど、市民の声を今

後の対策等に反映できる機会の創出を図った。

スマートフォンで地域の危険箇所等を現場写真や位置情報付きで市に通報する「災害等通報システム」については、LINE社の情報管理上の懸念が示され、写真画像等について海外拠点で保管されていることが判明したため、令和3年3月から停止していたが、市の電子申請システムの機能を活用し、令和3年7月から運用を再開した。

3. 各種アンケート及びパブリックコメント制度について

市ホームページを活用した市民意見の聴取手法として、インターネットアンケートを4回実施し、延べ1,412件の意見を聴取したほか、市政モニターによるアンケートを実施し、平均82.6%の回答を得た。また、1回の回答ごとにひらかたポイントが10ポイントもらえるスマホアンケートを月1回実施した。スマホアンケートは、令和3年7月から市公式LINEアカウントによる配信を行った結果、回答者の大幅増につながり、9,964件の回答を得た。

また、市の政策形成過程における透明性及び公正性の向上を図ることを目的とした、パブリックコメント制度による意見募集を12回実施し、延べ105件の意見を聴取した。

4. コールセンターの運用について

市民からのお問い合わせに際し、よくある質問にはオペレータが回答し意見・要望を集約する「総合コールセンター」の管理・運用について、応答率95%以上、ワンストップ回答率30%以上という数値目標を設定している。新型コロナウイルス関連の問い合わせの急増により上半期の応答率が52.4%であり、下半期では93.3%まで向上したが未達であった。新型コロナウイルス感染症対応により大幅に増加した前年度の着信数から更に135%増となる41万件の着信が寄せられたことが未達理由として考えられる。対して、ワンストップ回答率は33.7%と目標を達成しており、令和3年5月の最繁忙期ではワンストップ回答率42.7%を記録。担当部署の負担低減に貢献した。FAQの総数は、令和5年度末で2,500件の目標に対し1,692件である。

【人権政策室】

1. 新型コロナウイルス感染症に関する人権啓発について

新型コロナウイルス感染症に関連した差別的な言動等を抑止するために、法務省制作の人権啓発メッセージ動画の発信や、人権啓発リーフレットを市内施設に配架した。また、不確かな情報に惑わされ、人権侵害につながることがないように、市ホームページにおいて国・府等の関連ページへのリンク付けや相談窓口の案内を行ったほか、広報ひらかたに新型コロナウイルスワクチン接種に関する人権配慮の記事を掲載するなどの情報発信を行った。

2. 人権啓発事業について

人権啓発事業については、平成18年度から特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会へ委託を行い、講座等の開催を通じて、人権について考える機会を市民に提供している。

講座「生きること」では、様々な分野で活躍する方を講師に招いて連続講座（4回）を開催した。講座終了後には、講座内容を記録した冊子を作成し、講義内容を幅広く周知することにより、市民の人権意識の高揚を図っているほか、人権文化セミナー（映画会）、北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業（パネル展）などを実施した。

なお、啓発事業を実施する際は、合理的配慮や参加しやすい環境を整える観点から、状況に応じて要約筆記・手話・保育・補聴システム・点訳資料・字幕を用意することとしている。

3. 「（仮称）枚方市人権施策基本計画」の策定について

人権問題が複雑・多様化し、市民の人権意識の高揚や人権課題に対応する施策の一層の推進が求められていることから、人権施策をより効果的・総合的に推進することを目的とした「（仮称）枚方市人権施策基本計画」の策定に向け取り組んだ。

4. 非核平和事業について

夏季平和事業や市内の戦争遺跡ウォーキングツアーなど、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代の子どもたちに伝えるとともに、市民に平和等について考える機会を提供した。事業実施の際に、会場に設けた「折り鶴コーナー」（平和の願いを込めて来場者に鶴を折ってもらう）で折られた鶴については、千羽鶴にして長崎市の平和祈念式典開催の際に平和公園に届けた。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、憲法のつどい（5月）は対面形式から動画配信に変更して実施し、ひらかた平和フォーラム（3月）については、中止とした。大学生等を構成員とする実行委員会形式で取り組む「枚方市平和の燈火（あかり）」については、イベント当日（令和4年3月5日）は規模を縮小して実施し、プレ事業としての絵本の読み聞かせ等その他の「枚方市平和の日」記念事業（令和4年1月～3月）は予定どおり実施した。

このほか、戦時中の悲惨な出来事を風化させることなく平和への思いを次世代に伝えるため、枚方における戦争体験をインタビューしたエフエムひらかた特別番組「平和っていいな」を放送するとともに、動画3編を制作し、今後、市公式YouTubeで配信予定としている。

5. 平和資料室について

次世代に広く平和の大切さを伝えるため、平成18年度から、中央図書館1階の平和資料室において、禁野火薬庫の爆

発に関する写真パネル、及び市民などから寄贈を受けた戦争資料等の常設展示を行っている。平和資料室では夏季平和事業の一環として、毎回テーマを設定してパネルやポスター等を掲示する平和資料室特別展（2週間程度）に取り組んでおり、令和3年度は「AIとカラー化した写真でよみがえる戦前・戦争」（令和3年7月～8月）を実施した。

6. 特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会について

特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会は、今日的な人権課題に適切に対応できる体制と「人権啓発」、「人権相談」、「自立支援」に関する施策を進めるため、行政、企業、団体、市民の参画により設立された。平成18年3月に特定非営利活動法人格を取得し、同年4月から本格稼働した。

本市の人権ケースワーク事業、男女共生フロア相談事業、コミュニティソーシャルワーカー配置事業、地域就労支援事業、進路選択支援事業、人権啓発事業を委託するなど、連携、協力し、人権施策の推進を図った。

7. 男女共同参画推進事業について

すべての市民が互いに人権を尊重し、責任を分かち合い、性別にかかわらず、個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会の実現をめざし、「第3次枚方市男女共同参画計画」（計画期間：平成28年度～令和7年度）に基づき、男女共同参画啓発事業及びDV防止啓発事業を実施した。

なお、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ウィル・フェスタなどの一部の事業を中止としたが、男女共同参画週間事業や女性のための健康講座について、動画配信及び上映会を実施し、多くの方への啓発を図った。

相談事業については、引き続き、女性のための相談（電話・面接・法律）、男性のための電話相談を実施し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により生きづらくなった女性や、主に性別を理由とした悩みや困りごとの相談に対応した。

8. 性的マイノリティ支援事業について

平成31年3月にLGBT（レズビアン：女性の同性愛者、ゲイ：男性の同性愛者、バイセクシュアル：両性愛者、トランスジェンダー：体の性と心の性の不一致の人の頭文字を取った、性のあり方の少数者の総称）等の性的マイノリティの方を積極的に支援することを市が表明した「ひらかた・にじいろ宣言」を行い、平成31年4月1日からはパートナーシップ宣誓制度とLGBT電話相談窓口の運用を開始するとともに、同年7月より当事者や支援者が集い交流や情報交換を行う場としてコミュニティスペースを開設している。また、毎年度、新任課長及び新入職員を対象にLGBT等の性的マイノリティの方に対する理解促進と職場内や市民に対しての適切な対応を学ぶために研修を実施するとともに、令和3年度は、男女共同参画推進本部研修としても実施した。職員にはALLY（アライ=性的マイノリティの支援者）である事を表明できるシールを配布し、名札や窓口等への貼付を促している。

令和3年度から、パートナーシップ宣誓の手続きに係る負担軽減を図るため、交野市と都市間相互利用制度を開始し、本市または交野市での宣誓後にいずれかの市に転出した場合でも、引き続き宣誓書受領証を利用できることとした。また、さらなる都市間相互の連携に向けて、大阪府及び制度導入市と協議を行った。

9. ドメスティック・バイオレンス（DV：配偶者等からの暴力）の防止啓発及び被害者支援の充実について

子どもたちを暴力の被害者にも加害者にもさせないために、若年層への防止啓発として教育委員会と連携し、市内小学校10校の4年生を対象にした「DV予防教育プログラム」、中学校9校において「デートDV予防教育プログラム」を実施した。また、若年層を対象にしたデートDV防止ハンドブックを希望する市内中学校に、デートDV啓発カードを希望する市内高等学校に対し配布した。

DV被害者への適切な支援を行うため、婦人相談所、警察署、消防組合、本市の関係部課等を構成員とする枚方市ドメスティック・バイオレンス関係機関連絡会議において情報共有を行うとともに、「DV被害を受けている母子の理解について」をテーマとした支援者研修を実施した。

潜在的なDV被害者の救済にもつながるよう、広報ひらかたやSNS、市政情報モニターにより、ひらかたDV相談室を始めとする相談窓口を周知した。また、離婚を視野に入れたこれからの生活に必要な知識をテーマとした連続講座や、夫婦関係が支配関係にならないための啓発講座を実施するとともに、女性に対する暴力をなくす運動期間（令和3年11月12日～25日）には、平和の鐘カリヨン（ヒラリヨン）のパープルライトアップ、啓発グッズの配布、デジタルサイネージでの啓発を行った。

DV被害から回復するための教育プログラムでは、新たな取り組みとして、オンラインの参加を可能とする方式で開催した。

【市民活動課】

1. コミュニティ活動の支援について

安全・安心で魅力あるまちづくりを推進し地域住民の連携を促進するため、45校区コミュニティ協議会に対し校区コミュニティ活動補助金を交付するとともに、地域が主体的かつ継続的に取り組む活動に対して支援する「地域づくりデザイン事業」について、令和3年度は、3団体に補助金を交付した。

2. 自治会館建設等助成事業について

自治会活動の拠点である自治会館の建設や改修等に係る経費に対し、助成を行っている。令和3年度は、改修3件、土地取得1件の助成を行った。

3. 市民活動の支援について

さまざまな分野における市民活動の拠点として、平成 13 年、サプリ村野内にひらかた NPO センターを開設した。その後、平成 25 年 4 月に、一時利用室、長期利用室、貸しロッカー等を備えた、サプリ村野 NPO センターとしてリニューアルオープンし、NPO や市民団体等の利用に供している。

また、市内でのボランティア活動を通じて、社会に貢献している個人及び団体を対象として、日々の活動の労をねぎらい、今後の活躍に期待するとともに、広く社会一般にボランティア精神の浸透を図ることを目的にボランティア表彰を実施している。令和 3 年度は 3 団体、56 人を表彰した。

4. NPO 活動支援事業について

特定非営利活動を活性化し、その健全な発展を支援するため枚方市 NPO 活動応援基金を平成 20 年 3 月に創設した。この基金は、社会貢献を考える市民や法人等からの寄附金を積み立て、公共サービスの新たな担い手である NPO 法人（特定非営利活動法人）へ補助するもので、令和 3 年度は、基金からの補助を希望する NPO 法人から申請された補助事業の内容等を審議する枚方市 NPO 活動応援基金支援審査会を 3 回開催し、9 団体に対して補助を行った。

5. 特定非営利活動法人の設立の認証等について

特定非営利活動法人の設立認証等の事務が、平成 25 年 1 月より大阪府から権限移譲され、法人の設立認証等に関する相談業務と設立認証、設立後の法人に対する事業報告書受理等の事務を開始した。令和 3 年度は、法人の設立認証 4 件、定款変更認証 5 件、事業報告書等の受理 113 件、解散届出受理 3 件などの処理を行った。

6. 市民憲章の普及啓発について

市民自らの創意による都市建設の理念と等しく守るべき市民道徳、生活規範を確立すべきだと志を同じくする市民の手により昭和 46 年に制定された枚方市民憲章について、枚方市民憲章を推進する会と共催で、制定 50 周年記念植樹式を開催し、総合文化芸術センターにおいて記念樹の植樹を行った。市ホームページや広報ひらかたに植樹式の内容等を掲載するとともに、市民活動課窓口で啓発用ポケットティッシュを配布する等の普及啓発を図った。

7. 協働によるまちづくりの推進について

協働のまちづくりを推進する取り組みとして、ひらかた市民活動支援センターと協働により、行政と NPO との意見交換会を 2 回開催したほか、協働の意識を醸成するための職員研修を実施した。

令和 3 年度事務概要

【秘書課】

(1) 各種負担金執行状況

(単位：円)

名称	負担金執行額	備考（出席状況等）
全国市長会	1,595,000	理事・評議員合同会議 3 回、社会文教委員会 3 回
近畿市長会	346,000	総会 1 回
大阪府市長会	534,000	定例会 6 回、定例会（町村長会合同会議）1 回、理事会 1 回
木曜会	18,000	3 回
その他会議	12,000	北方領土返還運動推進大阪府民会議令和 3 年度会費
計	2,505,000	

(2) 交際費執行状況

(単位：件、円)

月	件数	執行額	月	件数	執行額
4 月	-	-	10 月	1	2,970
5 月	-	-	11 月	4	14,992
6 月	1	3,240	12 月	2	20,000
7 月	2	20,000	1 月	1	10,000
8 月	1	10,000	2 月	1	6,000
9 月	-	-	3 月	2	13,000
			計	15	100,202

【広報プロモーション課】

(1) 市民向け広報の状況

① 「広報ひらかた」の発行

市政の情報をより具体的にわかりやすく伝える広報活動の中心的な役割を果たしている。

発行回数	通常号：月1回で年間12回、臨時号：年間1回
サイズ	通常号・臨時号いずれもA4判（カラー刷り）
ページ数	通常号：48ページ（12回）、臨時号：4ページ（1回）

〔注〕有料広告の掲載

- ・自主財源を確保し、発行経費を軽減するとともに、地域商工業の活性化や市民生活の向上に繋げていくことを目的に、平成17年8月から「広報ひらかた」に有料広告を掲載している。
- ・令和3年度の年間広告料収入は7,685,040円。

② 「広報ひらかた」の配布

広報紙の配布は業者委託で行っている。

〔広報ひらかたの発行部数等〕

年間発行部数	年間印刷経費	年間配布委託料
2,475,900部	50,362,597円	22,889,556円

③ 点字・録音広報の発行

視覚に障害のある市民を対象に、「広報ひらかた」を点字・録音版にして送付している。

〔点字・録音広報制作数等〕

（単位：部、人）

区分	規格	年間延制作数	送付人数（月平均）
点字広報	B5判（200枚程度）	115	9
録音広報	CD	525	40

④ 市ホームページの運営

インターネットを利用したホームページを設置して市政情報を提供しており、平成18年10月16日から有料広告を掲載している。

年間ユーザー数 5,338,957件 年間パナー広告料収入 450,000円

⑤ 市政情報モニターによる情報放映

広報手段を拡充するため、市役所本館1階および別館2階に設置されている「市政情報モニター」に市政情報を放映している。

令和3年度は、83種類の市政情報を年間3,645本放映した。

(2) 市民参加の広報活動

例年開催している自治会報づくりのノウハウを職員が講師となって市民に指導する機関紙作り講習会や、その成果発表の場である機関紙コンクールは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったが、その代わりとして「コロナ禍で守り続けた、人と人とのつながり」をテーマに自治会やコミュニティ、サークルなどから機関紙やチラシを募集する機関紙コレクションを開催。地域の人達がコロナ禍での人とのつながりにどう向き合ったのかを広報ひらかたや市ホームページで紹介した。

〔ウィズコロナ機関紙コレクションの参加団体〕

(単位：団体)

団体区分	団体数
自治会・コミュニティ部門	13
サークル・同好会部門	9
計	22

(3) パブリシティ（情報提供）の充実

広報活動の一環として、枚方記者クラブや地域誌等に、行政情報、まちの話題等の資料提供を行っている。令和3年度の提供件数は延べ197件であった。

(4) コミュニティFMへの放送委託

防災・防犯情報や福祉・健康情報、教育情報などの市政情報やコロナ関連啓発放送を(株)エフエムひらかたに委託し、令和3年度の放送時間は1,030時間であった。社会状況の変化やラジオ聴取率の低迷などを理由に市は放送委託を廃止。同社は2月で放送を終了し、3月に閉局した。

(5) ふるさと寄附金寄附実績

① 月別寄附件数及び寄附金額

(単位：件、円)

	件数	寄附金額
4月	151	3,210,000
5月	160	3,895,300
6月	152	3,527,000
7月	163	4,000,000
8月	128	2,386,000
9月	216	4,725,000
10月	270	5,306,000
11月	550	12,177,700
12月	1,598	91,131,800
1月	110	2,465,000
2月	116	2,280,300
3月	131	2,415,000
計	3,745	137,519,100

〔注〕個人からの寄附。

② ふるさと寄附金推進事業対象基金別寄附件数及び寄附金額

(単位：件、円)

	件数	寄附金額
新型コロナウイルス感染症対策応援基金	428	12,165,700
NPO活動応援基金	25	605,000
東部地域里山保全基金	83	2,255,000
花と緑のまちづくり基金	54	1,125,000
安心安全基金	84	1,505,000
スマートライフ推進基金	55	1,041,000
福祉基金	128	3,686,400
こども夢基金	307	7,092,000
子どもに本を届ける基金	133	3,100,000
動物愛護基金	215	4,408,000
文化財保存活用基金	61	1,160,000
地域経済活性化基金	49	950,000

	件数	寄附金額
この街に住みたい基金	3	80,000
財政調整基金	2,119	48,346,000
その他	1	50,000,000
計	3,745	137,519,100

〔注〕個人からの寄附。

【広聴相談課】

(1) 市民相談業務実施状況

① 種類別件数

(単位：件)

相談種別		件数
生活相談		5,248
専門相談	法律相談	1,181
	その他相談	311
計		6,740

〔注〕法律相談は、複数項目の相談あり。

② 受付形態別件数

(単位：件)

受付種別		件数
生活相談	対面	1,577
	電話	3,671
専門相談	対面	1,218
	電話	274
計		6,740

③ 内容別件数

(単位：件)

種別	内容	件数
生活相談	相続	1,314
	離婚	442
	家庭問題	333
	近隣問題	332
	不動産	415
	借地・借家	88
	金銭貸借（個人）	330
	金銭貸借（業者）	4
	交通事故	122
	消費生活	66
	損害賠償	71
	刑事・民事暴力	2
	心の健康	314
	労働	98
	教育	1
	商工	4
	書類作成	94
	その他一般	598
	国関係	20
	府関係	13
	市関係	519
	市の専門相談	28
	その他機関の相談	40
	計	5,248

種別	内容	件数	
法律相談	借地関係（借方）	8	
	借地関係（貸方）	5	
	借家関係（借方）	24	
	借家関係（貸方）	19	
	不動産問題	104	
	金銭貸借	151	
	離婚	113	
	損害賠償請求	46	
	戸籍	3	
	家庭問題	33	
	遺産相続	423	
	扶養料請求	8	
	刑事事件	5	
	交通事故問題	7	
	慰謝料請求	28	
	その他	204	
	計	1,181	
	専門相談	交通事故	106
		国の行政	2
		登記	74
遺言書・内容証明作成		50	
人権		7	
成年後見		58	
民事調停手続き		14	
計	311		

合計	6,740
----	-------

(2) 「市民講座」実施状況

(単位：人)

実施日	テーマ	講師	会場	参加人数
5月22日	「弁護士はどんなことをしているの？」	弁護士 南昌宏	中央図書館	中止
10月30日	「コロナ禍と人権」	弁護士 山崎 智義	京阪枚方市駅 中央改札前	127

〔注〕10月は大阪弁護士会・京阪HD・人権政策室・消費生活センターと共催。

(3) 行政相談週間行事「行政と暮らしの一日相談所」実施状況

(単位：件)

項目	担当者	件数	開催日	場所
登記相談	土地家屋調査士	1	10月7日	広聴相談課
		2	10月21日	
税金相談	税理士	6	10月28日	
		5	10月29日	
計		14		

(4) 「市民の声事業」実施状況

① 受付形態別件数

(単位：件)

受付種別	件数	受付種別	件数	受付種別	件数
来庁	4	ファックス	-	郵送	14
電話	-	提言はがき	63	Eメール	379
				合計	460

② 対応等部署別件数

(単位：件)

部署名	件数	部署名	件数	部署名	件数
危機管理室	53	文化生涯学習課	20	土木政策課	23
広報プロモーション課	14	文化財課	2	道路河川管理課	7
広聴相談課	5	スポーツ振興課	4	道路河川整備課	1
人権政策室	5	健康福祉総務課	4	みち・みどり室	22
市民活動課	3	地域健康福祉室	10	交通対策課	8
企画政策室	10	福祉事務所	13	上下水道総務室	2
行革推進課	1	新型コロナワクチン接種 対策室	74	上水道管理課	1
ICT戦略課	4	福祉指導監査課	1	下水道管理課	2
市駅周辺等まち活性化部	4	保健医療課	12	雨水整備課	1
市民室	6	保健衛生課	1	医事課	1
国民健康保険室	2	保健予防課	7	教育政策課	10
年金児童手当課	23	子ども青少年政策課	6	新しい学校推進室	12
医療助成課	8	私立保育幼稚園課	13	おいしい給食課	3
納税課	3	公立保育幼稚園課	17	中央図書館	4
人事課	4	保育幼稚園入園課	16	教育支援室	31
職員課	1	環境政策室	11	学校教育室	41
総務管理室	2	減量業務室	3	国	3
観光交流課	2	環境指導課	2	府	12
商工振興課	8	住宅まちづくり課	1	合計	561
農業振興課	1	施設整備室	1		

〔注〕・1案件につき複数の部署での対応あり。

- ・対応等を依頼した部署のみ記載。
- ・令和3年度の部署名を記載。

③ 災害等通報システム

(単位：件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
			11	9	17	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
13	9	5	6	4	4	78

〔注〕7月より稼働。

(5) インターネットアンケート実施状況

(単位：件)

	項目	部署名	実施期間	意見数
1	「枚方市駅周辺再整備④街区民間活力導入エリアのあり方」に関するアンケート	市駅周辺等まち活性化部	7月9日～7月28日	35
2	「公立幼稚園・公立保育所など」に関するアンケート	子ども青少年政策課	11月12日～12月1日	1,367
3	「枚方市人権尊重のまちづくり基本計画(案)」に関するアンケート	人権政策室	1月27日～2月15日	10
4	「令和4年度枚方市食品衛生監視指導計画(案)」に関するアンケート	保健衛生課	2月1日～2月24日	-

〔注〕令和3年度の部署名を記載。

(6) パブリックコメント制度による意見募集実施状況

(単位：件)

	項目	部署名	実施期間	意見数
1	「新型コロナウイルス感染症対策に係る予防接種事務の特定個人情報保護評価書(案)」について	新型コロナワクチン接種対策室	6月1日～6月30日	3
2	「開発事業等の基準等の見直し」について	開発調整課	6月4日～6月24日	3
3	「第2次枚方市空家等対策計画(案)」について	住宅まちづくり課	9月8日～9月27日	9
4	「枚方市水道ビジョン2022(素案)」「枚方市下水道ビジョン2022(素案)」について	経営戦略室	11月30日～12月20日	14
5	「枚方市都市計画マスタープラン(一部改定原案)」及び「枚方市立地適正化計画(改定原案)」について	都市計画課	12月1日～12月20日	-
6	「第4次枚方市子ども読書活動推進計画(素案)」について	中央図書館	12月1日～12月20日	3
7	「枚方市一般廃棄物処理基本計画(改定案)」について	環境政策室(廃棄物施策担当)/環境指導課	12月2日～12月22日	-
8	「新型コロナウイルス感染症対策に係る予防接種事務の特定個人情報保護評価書(案)」について	新型コロナワクチン接種対策室	1月4日～2月2日	-
9	「屋外広告物の安全点検及び特定区域の見直し」について	住宅まちづくり課	2月21日～3月14日	3
10	「枚方市都市計画法に基づく市街化調整区域内における開発行為等の許可に関する条例」の一部改正(案)」について	審査指導課	3月2日～3月22日	1
11	「王仁公園 再整備と管理・運営の基本方針(素案)」について	みち・みどり室	2月18日～3月20日	67
12	「新型コロナウイルス感染症対策に係る予防接種事務の特定個人情報保護評価書(案)」について	新型コロナワクチン接種対策室	2月15日～3月6日	2

〔注〕令和3年度の部署名を記載。

(7) 市政モニター実施状況

(単位：人)

実施期間	項目	部署名	回答者数	登録者数
第1回 7月8日～ 7月21日	枚方市「みどりの市民満足度」に関するアンケート	みち・みどり室	344	414
	プラスチックごみの削減とポイ捨てゼロに向けた取り組みに関するアンケート	環境政策室 (環境保全担当)	333	414
	ひらかたポイント制度に関するアンケート	健康福祉総務課	337	414
第2回 10月20日～ 11月2日	枚方市の自転車活用に関するアンケート	交通対策課	354	414

〔注〕令和3年度の部署名を記載。

(8) スマホアンケート実施状況

(単位：件)

実施月	項目	部署名	意見数
4月	・「シェアサイクル事業「PiPPA」に関するアンケート ・「人の流れを分析するスマート街路灯」に関するアンケート	企画政策室	82
5月	「新型コロナウイルスワクチン接種」に関するアンケート	新型コロナワクチン接種対策室	97
6月	「防災」に関するアンケート	危機管理室	96
7月	「みどりの市民満足度」に関するアンケート	みち・みどり室	897
8月	「熱中症」に関するアンケート	保健医療課	936
9月	・「図書館」に関するアンケート ・「自殺予防」に関するアンケート	中央図書館、保健医療課	1,433
10月	「たばこ」に関するアンケート	保健医療課	1,966
11月	・「子どもを守る条例」に関するアンケート ・「JR長尾駅周辺地区まちづくり構想の策定」に関するアンケート	子育て見守りセンター、 市街地整備課	1,072
12月	・「水道、下水道」に関するアンケート ・「コールセンター」に関するアンケート	経営戦略室、広聴相談課	762
1月	・「ひらかたの歴史文化遺産」に関するアンケート ・「枚方市のシンボルの菊」に関するアンケート ・「市政モニター募集について」に関するアンケート	文化財課、観光交流課、 広聴相談課	1,183
2月	・「広報プロモーション」に関するアンケート ・「枚方市民憲章」に関するアンケート	広報プロモーション課、 市民活動課	605
3月	・「市民相談」に関するアンケート ・「市政モニター」に関するアンケート	広聴相談課	835

〔注〕令和3年度の部署名を記載。

(9) コールセンター運用状況

(単位：件、%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
外線着信数	25,155	109,037	58,202	29,726	29,115	24,123
応答件数	23,508	24,770	28,601	22,545	24,066	20,729
応答率	93.5	22.7	49.1	75.8	82.7	85.9
ワンストップ回答率	31.3	42.7	34.9	33.6	32.2	33.9

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
22,872	20,744	19,417	24,765	24,253	22,680	410,089
21,296	19,686	18,606	22,748	21,768	21,686	270,009
93.1	94.9	95.8	91.9	89.8	95.6	65.8
32.4	33.1	31.5	32.7	33.2	31.2	33.7

【参考】ダイヤルイン着信件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
着信件数	58,085	67,594	91,270	74,749	66,991	174,447

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
105,268	63,042	53,713	70,174	88,629	69,031	982,993

【人権政策室】

(1) 人権施策推進事業

① 講座「生きること」

(単位：人)

開催日	テーマ	講師	参加人数
9月29日	「もう一度、大好きな馬と夢を掴みたい ～高次脳機能障害を乗り越えて」	元 JRA（日本中央競馬会）騎手、 競馬評論家、競馬ライター 常石 勝義	52
10月16日	「牛島満と沖縄戦 ～国内での最大で最後の地上戦から学ぶこと」	元東京都公立小学校教員 牛島 貞満	54
10月20日	「命の選別への警鐘 ～出生前遺伝学的検査と胎児の人権」	大阪医科薬科大学小児高次脳機能 研究所長 玉井 浩	51
10月27日	「トラウマとともに、自分らしい生き方を見つけるまで サバイバーが語る性暴力・DV・虐待」	おやこひろば桜梅桃李 代表 柳谷 和美	42

〔注〕・会場：ラポールひらかた大研修室

- ・枚方市（人権政策室・文化生涯学習課）、教育委員会（教育政策課）、特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会の共催。
- ・啓発記録冊子「生きること」の発行 1,000部

② 人権文化セミナー

(単位：人)

開催日	内容	会場	参加人数
9月24日	映画「靴ひも」	総合文化芸術センター別館 多目的ホール	140

〔注〕特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会と共催。

③ 人権週間事業

(単位：人)

開催日	内 容	会 場	参加人数
12月3日	人権悩みごと相談（人権擁護委員による相談）	サンプラザ生涯学習市民センター 第2集会室	-
12月23日	講演会「広がれ平和と緑の大地」 講師：村上 優（ペシャワール会会長・平和医療団 日本総院長）	総合文化芸術センター 関西医大小ホール	300

〔注〕講演会については、枚方市（人権政策室）、教育委員会、特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会、枚方地区人権擁護委員会、枚方事業所人権推進連絡会の共催。

④ 北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業

(単位：人)

開催日	内 容	会 場	参加人数
12月23日	拉致問題を考えるパネル展	総合文化芸術センター 関西医大小ホールロビー	...

〔注〕人権週間事業の講演会（12月23日）と同時開催。

⑤ 人権相談事業

「人権なんでも相談」（人権ケースワーク事業）を特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会に委託
相談件数 142件

⑥ その他人権・同和問題事業

- ・人権・同和関係行政機関・諸団体と各種啓発活動等に参加
- ・枚方市人権擁護推進本部事務局
- ・北河内人権啓発推進協議会事務局
- ・世界人権宣言寝屋川・枚方・交野連絡会事務局
- ・枚方地区人権擁護委員会事務局
- ・枚方事業所人権推進連絡会事務局

⑦ 広報による啓発

人権に係る相談窓口等の案内 4回（広報ひらかた5・6・10・12月号）
新型コロナウイルス感染症に関する啓発 1回（広報ひらかた8月号）

⑧ 街頭啓発活動

就職差別撤廃月間駅前街頭啓発（5月28日）を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。人権週間事業街頭啓発（12月3日）は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとった上で、実施した。

⑨ 人権・同和・平和視聴覚教材（DVD）貸出状況

教材数	貸出件数	利用者数
56本	6件	215人

⑩ その他

10月1日の法の日の啓発イベントに併せて、枚方市駅中央改札口で人権平和についての映像やパネルを展示（10月30日）
・「ひこぼしくんと巡る枚方市の戦争遺跡」動画の上映
・LGBTパネル展示や枚方市平和（戦争遺跡）ガイドを展示

(2) 非核平和都市宣言推進事業

① 妙見山煙突見学会

(単位：人)

開催日	内 容	会 場	参加人数
4月3日	戦争遺跡 妙見山煙突見学会	妙見山配水池内 (旧陸軍造兵廠香里製造所施設)	376
10月30日	戦争遺跡 妙見山煙突見学会		145

〔注〕五常校区コミュニティ協議会と共催。

② 憲法のつどい

(単位：人)

開催日	内 容	会 場	視聴者数
6月14日 ～6月20日	枚方第二小学校の児童による日本国憲法前文の朗読動画 講演会「一隅を照らす～自分の持ち場で一生懸命」 講師：露の団姫（落語家・僧侶）		106

〔注〕当初、5月29日に総合文化芸術センター別館で実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、期間限定で動画配信により実施した。

③ 夏季平和事業

(単位：人)

開催日	内 容	会 場	参加人数
7月14日 ～8月13日	夏季平和パネル展	枚方市役所 別館1階	…
7月31日 ～8月12日	平和資料室特別展 「AIとカラー化した写真でよみがえる戦前・戦争」	中央図書館 平和資料室	825
7月31日	夏季平和映画会 「この世界の（さらにいくつもの）片隅に」	総合文化芸術センター別館 多目的ホール	126
8月7日	平和ライブラリーコンサート 平和をテーマにしたマリンバとカホンの打楽器コンサート 出演：エトロワール（吉松 知佳、圓山 未菜、横田 悠哉）	中央図書館 美杉会グループエントランス ホール	85

④ バスで巡る市内の戦争遺跡

(単位：人)

開催日	内 容	会 場	参加人数
11月20日	市内の戦争遺跡ウォーキングツアー	市内の戦争遺跡	12

〔注〕例年バスツアーを実施していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度に引き続きウォーキングツアーに変更して実施した。

⑤ 3. 1「枚方市平和の日」記念事業

(単位：人)

開催日	内 容	会 場	参加人数
1月16日	「枚方市平和の燈火（あかり）」プレ事業 平和の絵本読み聞かせイベント（2～3歳の子ども向けと 4歳以上の子ども向け計2回）	中央図書館2階 おはなしの部屋	29
2月21日	エフエムひらかた特別番組「平和っていいな」 ・出演者 村田 文子、谷村 正子、谷村 文子 ・再放送 2月22日、27日		…
2月23日 ～2月28日	企画展「杉原千畝とユダヤ人の逃亡した足跡 —寿福滋 写真展—」	総合文化芸術センター ひらしん美術ギャラリー	1,271
2月24日 ～3月11日	「禁野火薬庫の爆発」ミニパネル展	枚方市役所 別館1階	…
2月26日	「ひらかた平和フォーラム」 ・第1部 平和学習の紹介 山之上小学校、招提小学校、長尾西中学校 ※山之上小学校、招提小学校は、令和元年度に中止とな ったひらかた平和フォーラムの動画を上映。 ・第2部「しげちゃん一座」による絵本ライブ 「平和な未来を子どもたちへ」 出演者 室井 滋（女優）、長谷川 義史（絵本作家）、 大友 剛（ミュージシャン）	総合文化芸術センター 関西医大大ホール	中止
3月5日	「枚方市平和の燈火（あかり）」 ・実行委員によるフードドライブを実施 ・約3,000個のキャンドルを点灯	ニッパパーク岡東中央	約1,000
3月26日	平和ライブラリーコンサート 春 平和をテーマにしたヴァイオリンとピアノのコンサート 出演：佐々木 史佳、大岡 光咲	中央図書館 美杉会グループエントランス ホール	105
	枚方の戦争体験談～禁野火薬庫 爆発と当時の暮らし～ ・枚方における戦争体験談動画（1人1編 約10分、計3編） を制作。 ・出演者 村田 文子、谷村 正子、谷村 文子		

〔注〕ひらかた平和フォーラム（2月26日）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。

⑥ その他

- ・各非核平和関連事業の会場に「折り鶴コーナー」を設置し、来場者等に平和への願いを込めて鶴を折ってもらった。集まった折り鶴は、千羽鶴にして長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典（8月9日）へ届けた。
- ・ロシアがウクライナへの軍事侵攻を行い核兵器の使用を示唆したことについて、プーチン大統領宛ての抗議文（枚方市長名）をロシア大使館に送付した（3月3日）。
- ・平和の鐘カリヨン（ヒラリヨン）のウクライナカラーライトアップを実施した（3月5日）。

(3) 男女共同参画推進事業

① 男女共生フロア・ウィル事業

(a) 啓発冊子の発行

(単位：部)

冊子名	発行部数
男女共同参画を目指す情報誌 「モアタイム」 23号	2,000
男女共生フロアだより 133号	700
134号	700

(b) 男女共同参画週間事業

(単位：人)

開催日	内容	講師	参加人数	保育人数
2月22日 ～2月28日	「パパになった旦那よ、ママの本音を聞け！」 動画配信	野々村 友紀子（放送作家）	250	-
2月25日	「パパになった旦那よ、ママの本音を聞け！」 動画上映会	野々村 友紀子（放送作家）	4	-

〔注〕講演会の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施手法を動画配信に変更したことなどにより、開催時期が2月となった。

(c) 女性に対する暴力をなくす運動期間事業

(単位：人)

開催日	内容	講師	参加人数	保育人数
12月9日	夫の言い分 妻の言い分 このズレどうしたらいいの？	柳谷 和美（おやこひろば桜梅桃李）	8	1

その他、平和の鐘カリヨン（ヒラリヨン）のパープルライトアップを実施した。（11月12日・19日・25日）

(d) 男女共同参画啓発事業

(単位：人)

開催日	内容	講師	参加人数	保育人数
8月6日	ウィルdeシネマ「his」		82	1
9月11日	ひとり芝居～旅立ちの詩 彼女たちの羅針盤	谷ノ上 朋美（俳優）	53	-
1月17日	女性のための基礎から学ぶ起業セミナー ①起業の心構えと実例	川崎 ますみ（中小企業診断士）	17	3
1月24日	女性のための基礎から学ぶ起業セミナー ②起業に必要なお金の話	高松 留美（中小企業診断士）	16	1
2月1日～ 3月15日	女性のための健康講座（動画配信）	野田 穂寿美（医師）	496	-
3月7日	女性のための健康講座（動画上映会）	野田 穂寿美（医師）	1	-
3月8日	前向きに離婚を考えるママのための連続講座 ① 知っていてソンはない・離婚とお金のリアルな情報～給付型奨学金・家・保険・年金	加藤 葉子（女性とシングルマザーのお金の専門家）	12	1
3月9日	前向きに離婚を考えるママのための連続講座 ②離婚後の住まいの不安を解消！～住宅探しの基礎知識	春田 美砂子（宅地建物取引士）	7	-
3月18日	前向きに離婚を考えるママのための連続講座 ③離婚と面会交流・養育費に関する法律知識～子どもとの関わり	玉野 まりこ（弁護士）	5	-

開催日	内 容	講 師	参加人数	保育人数
7月3日 11月10日 12月4日	シングルマザーズ・カフェ（交流会） 7月3日：マッサージ体験付 11月10日：ひとり親制度説明会を同時開催 12月4日：子育てミニ講座付	坂田 恭子 （ファミリーポートひらかた） 7月 笠井 真弓（セラピスト） 11月 母子父子自立支援員	延 5	1

〔注〕5月12日、6月5日、3月5日に予定していたシングルマザーズ・カフェ、9月11日に予定していたウィル・フェスタは、新型コロナウイルス感染症拡大防止等の観点から中止とした。

(e) DV 防止啓発事業

(単位：人)

開催日	内 容	講 師	参加人数	保育人数
1月22日 1月29日 2月5日	DV被害から回復するための教育プログラム わがままステーション（基礎編）全3回	井ノ崎 敦子（徳島大学）	2 5 4	2 2 -

〔注〕6月19日、6月26日、7月3日及び10月2日、10月16日、10月23日と2クールで開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から日程を変更して実施した。また、実施手法として、講師及び希望する参加者については、オンラインにて実施した。

(f) DV 予防教育プログラム

(単位：人)

開催日	内 容	講 師	参加人数
7月15日 10月12日 10月25日 10月26日 10月28日、29日 11月11日、12日 11月29日、30日 12月9日、10日 1月13日 1月19日、20日	わたしもぼくも☆みんな生き生き <対象>小学4年生 <実施校> 中宮小学校（3クラス） 蹉跎東小学校（2クラス） 山田東小学校（2クラス） 川越小学校（1クラス） 菅原小学校（3クラス） 樟葉小学校（4クラス） 香里小学校（4クラス） 平野小学校（3クラス） 招提小学校（2クラス） 桜丘小学校（3クラス）	特定非営利活動法人 SEAN	762

(単位：人)

開催日	内 容	講 師	参加人数
5月10日、12日 6月15日、16日、17日 7月1日 7月6日、7日 7月8日 10月7日、8日 11月8日、9日 1月18日 2月4日	対等な関係って?～デート DV について考えよう～ <対象>中学生 <実施校> 蹉跎中学校（8クラス） 枚方中学校（5クラス） 桜丘中学校（4クラス） 第一中学校（5クラス） 津田中学校（6クラス） 第四中学校（7クラス） 東香里中学校（6クラス） 樟葉西中学校（4クラス） 第二中学校（4クラス）	特定非営利活動法人 SEAN	1,832

〔注〕教育委員会教育支援室との共催。

(g) 相談事業・情報提供（延件数）

（単位：件）

電話相談	面接相談	法律相談	男性相談（電話）	情報提供（電話）	情報提供（面接）
519	425	97	42	42	2

(h) 図書・情報コーナー

新規利用登録者	貸 出	
	図書・雑誌	AV 資料
45 人	505 冊	1 点

(i) 男女共同参画活動ルーム

登録団体	使用延件数	使用延人数
14 団体	43 件	328 人

② 枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかた DV 相談室」事業
DV（配偶者等からの暴力）相談等

（単位：件）

相談（延件数）		一時保護支援	保護命令申立支援	各種証明書発行
電話	面接			
1,200	473	8	5	167
1,673				

〔注〕平成 25 年 4 月から、DV（配偶者等からの暴力）相談については、DV 防止法に基づく専門窓口である枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかた DV 相談室」で対応している。

③ 性的マイノリティ支援事業

(a) パートナーシップ宣誓 4 組

(b) LGBT 電話相談 18 件

(c) コミュニティスペース

（単位：人）

開催日	内 容	ファシリテーター	参加人数
毎月第 3 火曜日	ひらかた・にじいろスペース	特定非営利活動法人 QWRC	延 40

〔注〕5 月、6 月については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。

④ 男女共同参画推進本部研修

（単位：人）

開催日	内 容	講 師	参加人数
1 月 17 日	LGBTQ は「いない」のではなく「見えていない」だけ ～渋谷区の取組から～	永田 龍太郎（前渋谷区総務部男女平等・ダイバーシティ推進担当課長）	117

〔注〕新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、研修ストリーミングシステムを使用したオンラインによる講義の生配信及び録画動画の配信を行った。

⑤ DV 関係機関連絡会議実務者研修

（単位：人）

開催日	内 容	講 師	参加人数
8 月 4 日	DV 被害を受けている母子の理解について	増井 香名子（日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科准教授）	36

⑥ 教職員研修

(単位：人)

開催日	内容	講師	参加人数
7月15日 10月12日 10月25日 10月26日 10月29日 11月12日 11月29日 12月10日 1月13日 1月20日	教職員研修「わたしもぼくも☆みんな生き生き」～互いの「こころ」と「からだ」を大切にするために <実施校> 中宮小学校 蹉跎東小学校 山田東小学校 川越小学校 菅原小学校 樟葉小学校 香里小学校 平野小学校 招提小学校 桜丘小学校	特定非営利活動法人 SEAN	247

〔注〕教育委員会教育支援室との共催。

⑦ 附属機関等における女性の比率

(単位：件、人、%)

	令和3年3月末					令和4年3月末				
	設置数	総委員数	女	男	女性比率	設置数	総委員数	女	男	女性比率
附属機関等	86(2)	1,057	367	690	34.7	87(3)	1,042	366	676	35.1
専門委員	7(1)	18	5	13	27.8	7(1)	16	5	11	31.3
行政委員会	6(1)	33	5	28	15.2	6(1)	33	7	26	21.2
全体	99(4)	1,108	377	731	34.0	100(5)	1,091	378	713	34.6

〔注〕設置数欄の()内の数字は女性委員のいない審議会等の数を表す。

【市民活動課】

(1) 校区コミュニティ活動補助金交付事業

交付数	交付総額
45 校区	52,704,376 円

(2) 地域づくりデザイン事業

申請者	事業名称
枚方校区コミュニティ協議会	みんなで築く安心のまちづくり～救命・防災の地域ネットワーク～
枚二校区コミュニティ協議会	ICT時代に対応する環境整備事業～まずは校区コミュニティ協議会から～
菅原東校区コミュニティ協議会	高齢者向けのパソコン・スマホ教室

(3) 自治会掲示板交付事業

(単位：枚)

交付先	交付枚数
堂山自治会、長尾谷町一丁目自治会、東田宮自治会、須山町会、西禁野二区自治会、甲斐田新町自治会、茄子作自治会、東香里新町自治会、長尾家具町4丁目自治会、甲須地区自治会、茄子作東町(南)自治会、牧野阪1丁目自治会、御殿山西自治会、枚方上之町自治会、宮之阪四丁目東自治会、磯島自治会、松丘町自治会、北片鉾自治会、西牧野3丁目自治会、南中振自治会、本禁野町内会	21

(4) 自治会館建設等助成事業状況

(単位：円)

助成区分	助成先	助成額	自治会館所在地
改修	津田南町自治会	1,487,000	津田南町 1-27-17
	伊加賀栄町自治会	1,000,000	伊加賀栄町 8-8
	陽ヶ丘自治会	239,000	杉山手 1 丁目 859-24
	計 3 団体	2,726,000	
土地取得	町楠葉自治会	12,000,000	町楠葉 2 丁目 3346 番 4
	計 1 団体	12,000,000	
合計	4 団体	14,726,000	

(5) 市民公益活動補償保険事業

市が保険契約を行い、5人以上の市民団体の公益的な活動中の事故について補償することにより、市民活動の振興と福祉の向上を図ることを目的とする。

〔市民公益活動補償保険報告状況〕 (単位：団体、件)

登録団体数	事故報告件数	内 訳	
		傷害保険	賠償責任保険
725	11	9	2

(6) ボランティア表彰事業

ボランティア活動を行っている団体や個人の労をねぎらい、今後の活躍を期待し促進するために市長表彰を行う。

(単位：団体、人)

被表彰者 (団体)	被表彰者 (個人)
3	56

(7) サプリ村野 NPO センター 各施設利用状況

① 一時利用室

(単位：件、%)

室名	件数	利用率
101	734	62.4
102	562	47.8
103	570	48.5
104	443	37.7
201	278	23.6
202	291	24.7
203	343	29.1
合計	3,221	39.1

② 長期利用室

(単位：月)

室名	利用月数
301	12
302	12
303	12
304	12
305	12
306	12
307	12

〔注〕新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休館による一部使用休止日有り。利用中止期間は利用率算定から除外。

資料編

【広報プロモーション課】

(1) 広報ひらかた発行状況

種別 号	広報ひらかた		点字版	種別 号	広報ひらかた		点字版
	部数	ページ数	部数		部数	ページ数	部数
5月	189,300	48	10	12月	190,600	48	10
6月	190,400	48	10	1月	190,600	48	8
7月	190,300	48	10	2月	190,700	48	8
8月	190,300	48	9	3月	190,700	48	8
9月	190,400	48	8	4月	190,700	48	8
10月	190,400	48	8	臨時号	191,000	4	10
11月	190,500	48	8	計	2,475,900	580	115

〔注〕（参考）「枚方市保健センター便利帳」が年1回、「社協だより」が年4回、「枚方市議会報」が年6回同時配布される。

CD版

号	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	臨時号	計
部数	41	41	41	40	39	40	40	40	40	40	41	42	40	525

〔注〕CD版は毎月10日ごろ発行。

(2) ひらかたプロデューサーズ登録者数

(単位：人)

	新規登録者数
4月	-
5月	1
6月	1
7月	2
8月	-
9月	-
10月	-
11月	-
12月	2
1月	-
2月	-
3月	-
合計	6

〔注〕・平成30年1月から運用。

・令和3年度までの累計登録者数は219人。

【広聴相談課】

(1) 市民相談件数

(単位：件、%)

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	増減率	件数	増減率	件数	増減率
生活相談	5,868	▲3.0	5,370	▲8.5	5,248	▲2.3
専門相談	1,593	6.2	1,359	▲14.7	1,492	9.8
計	7,461	▲1.2	6,729	▲9.8	6,740	0.2

(2) 「無料相談会」実施状況

(単位：件)

実施日	タイトル	主催	会場	件数
10月6日	無料調停手続相談	日本調停協会連合会・ 大阪民事調停協会・ 大阪家事調停協会	市民会館	5
11月13日	司法書士による説明会 「成年後見・相続・遺言」	成年後見センター・ リーガルサポート大阪支部	ラポールひらかた	41
2月12日	司法書士による相談会 「相続・遺言」	大阪司法書士会	津田生涯学習市民 センター	30
3月5日	大阪府内一斉 無料法律相談会	大阪弁護士会	サンプラザ生涯学習 市民センター	12

〔注〕無料調停手続相談は、市と最高裁判所の後援による開催、その他は市との共催による開催。